

2022.09.05 Mon

18:00-19:30

名古屋大学減災館 1 階減災ホール・オンライン

斜めから見る 『想定南海トラフ地震』



橋本 学

東京電機大学 理工学部 建築・都市環境学系
特別専任教授

南海トラフの地震想定が見直されてから、10年が経つ。長期発生確率は年々高い値が更新され、「南海トラフ臨時情報」なるものも導入された。施策がどんどんエスカレートしているようだ。この「熱気」の外に身を置くこととなったのを機に、これらの施策がはらむ問題について、科学的な側面から眺めてみたい。

◆開催形式：現地参加（事前申込制・限定 40 人）
+ zoom ウェビナー（オンライン）

◆参加費：無料

◆申込方法：

下記 URL または QR コードよりお申込みください。

ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。

◆申込 URL： <https://forms.gle/cGKgeiVJzkf2Yr45A>

◆申込期限：2022 年 9 月 5 日（月）正午まで

主催：名古屋大学減災連携研究センター

問い合わせ：防災アカデミー担当

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp

